

平成28年度 学校評価アンケート(学校関係者・保護者)集計結果

4(十分できている)～1(できていない)の4段階で評価, 基準値は2.5

項目	内 容	平均値	4, 3と答えた人数の割合
学習指導	生徒は意欲的に授業に参加していますか。	3.07	96%
	職員は, 生徒の学力向上に努力していると思われませんか。	3.22	96%
	家庭学習の習慣は定着していますか。	2.30	30%
生徒指導	生徒は自ら元気にあいさつをしていますか。	3.10	90%
	校内は清掃がいきとどいていますか。	2.97	86%
	生徒は楽しく学校生活を送っていますか。	3.19	96%
	生徒は落ち着いた態度で生活していますか。	3.07	93%
保護者・地域との連携	学校の様子が保護者・地域に伝わっていますか。	2.90	79%
	地域でも元気なあいさつができていますか。	2.66	59%
	学校は地域と共に生徒を育てることができていますか。	3.07	96%
	生徒は地域の行事に参加できていますか。	2.62	59%
特別支援教育	おおぞら学級の生徒は, いきいきと学習できていますか。	3.07	100%
	おおぞら学級の生徒は, 通常学級の生徒といっしょに活動できていますか。	3.00	93%

1 記述欄から

- ・懇談会の回数が減ったので, せめて学期に1回はできるようにしてほしい。(参観後は何らかの説明会に充てられていることが多かった)
- ・おおぞら学級のことをよく分かっていませんでした。

2 分析

学習指導においては, 家庭学習の習慣が定着していない。家庭への啓発および, 家庭学習の提出チェックおよび評価を厳しく行っていく必要がある。
 地域との連携では, 地域行事への参加率の低さが地域での挨拶の少なさを助長している。学級での声かけの他, 地域行事のある時に練習試合を組まない等, 部活動の協力も必要。